Panasonic

注意書きシール在中
同梱のシールを一部屋に一枚貼ってください。

施工説明書

木質系床材
EフロアーA
EフロアーAリアロ

※この商品は一般住宅およびそれに準じる居住施設の屋内専用です。他の用途へのご使用はおやめください。屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

■施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工をしてください。
■梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
■取扱説明書は必ずお客様にお渡ししてください。（施工完了後、使い方を説明してください）

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

⚠注意	必ず守る	●接着剤を使用する際は、換気を十分に行う 守らないと、健康を害するおそれがあります。

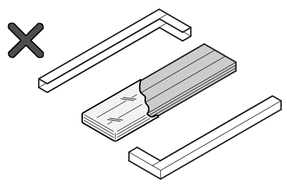
施工上のご注意

1 開梱は、施工直前に！

吸湿による曲がりなどが発生する原因となります。

●梱包を開けた状態で放置しない。
本製品は防湿梱包をしています。

※本製品はF☆☆☆☆です。



NK-172

2 指定接着剤で必ず接着する！

指定以外の接着剤は床鳴り、突き上げ、目すきなどの原因となります。

●接着剤は指定品を使用し、使用量を必ず守る。
●接着剤に記載の使用説明を確認する。

裏面 ※「さね接着あり施工」の場合は裏面に市販の酢ビ系接着剤もご使用いただけます。

使用する接着剤（室内空気環境に配慮した低VOC対策品です）	使用量目安	
	さね接着あり施工	さね接着なし施工
当社製：専用ウレタン接着剤（品番：**MLE050U**）	1坪／本	0.6坪／本
コニシ（株）製：床職人 **KU928C-X**　アプリパック	1.8坪／本	1.2坪／本
KU928C-X　2wayパック	2.3坪／本	1.5坪／本
オート化学工業（株）製：オートンアドハー8000	1.8坪／本	1.2坪／本

さね部

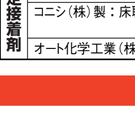
使用する接着剤（室内空気環境に配慮した低VOC対策品です）	使用量目安
	床暖房部以外への施工・さね接着あり
当社製：さね部専用ボンド（品番：**KE9501E**）	8坪／本

3 ステープル・スクリューくぎは長さ38mm以上！長辺・短辺の両方を固定！

保持力が弱く、反り、床鳴り、目すきなどの原因となります。

●フィニッシュネイルやブラッドネイル・通常くぎは使用しない。

○ 38mm以上のステープル　38mm以上のスクリューくぎ



× フィニッシュネイル　ブラッドネイル　通常くぎ

4 木造合板捨て貼り下地専用！

●床暖房対応ではないので、床暖房パネル上には施工しない。

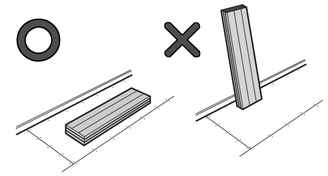
●下地の使用可否一覧

下地の種類	使用可否
合板（t12mm以上）捨貼 根太レス（大引＋t24mm以上の合板）	○
根太のみ・パーティクルボード・二重床・防音マット・コンクリート直接・コンクリート＋ころばし根太・石こうボード・その他	×

5 保管・取り扱いに注意！

●壁への立て掛けはせず、水平に保管する。

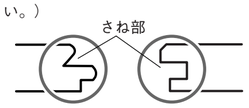
●一般の床材に比べて重いので、持ち運び、取り扱いに注意する。
（基材は高比重素材を使用しています。）



●屋外・土足での使用はしない。
（室内居室専用です。）

●浴室など頻繁に水分と接するところには使用しない。
（下地材・床材は絶対に水にぬらさないでください。）

●落下や角部の当たりには十分注意する。
（さね部の破損の原因となります。）



6 刃物・チップソーは「集成材・一般木材用」を！

※丸鋸チップソー推奨品（H24年3月現在）

メーカー	品名
日立電動工具	スーパーチップソー・ブラックⅡ「集成材／一般木材用」

●この商品は高比重素材を使用しているので、刃物やチップソーの磨耗が早まる傾向にあります。
木質以外の材料（金属などの固いもの）の混入により、切断時に刃物をいためる場合があります。
●表面の欠けなど防止のため表面側からよく切れる刃物を使用する。

7 ワックス掛けに注意！

●この製品はワックス掛けをしなくても、美しさが長持ちします。
表面保護のためワックスを掛けることも可能ですが、ワックスの皮膜によりアレル物質抑制効果などの表面性能が発揮できなくなりますので、ご了承ください。

●必要な場合は使用方法を守り、ワックスを直接床にまかない。
（ふくれ、変色、ムラなどの不具合発生の原因となります。）

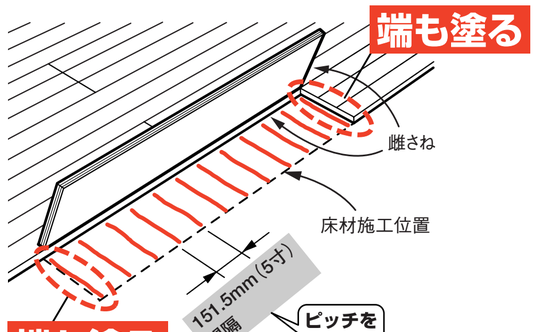
一般の合板を基材とした木質床材とは **異なり** 硬質チップボードを基材としています
特に右記注意事項を必ずお守りください
守らないと 曲がり、反り、床鳴り、目すき、突き上げ の原因となります

●開梱は、施工直前に！（本文1-1 開梱は、施工直前に！）

接着!!!

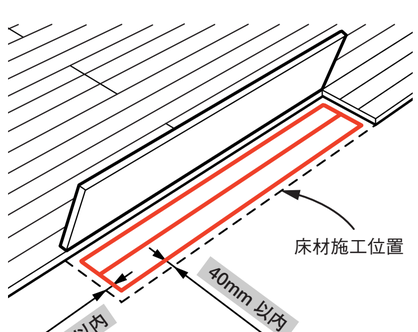
「さね接着あり施工」と「さね接着なし施工」のどちらかを選択

さね接着あり



指定接着剤	裏面（必須）	さね部（必須）
	当社製：専用ウレタン接着剤（品番:**MLE050U**）	当社製:さね部専用ボンド一般タイプ（オレフィン系）**KE9501E**（500g）
	コニシ（株）製：床職人**KU928C-X** アプリパック **KU928C-X** 2wayパック	
	オート化学工業（株）製：オートンアドハー8000	

さね接着なし

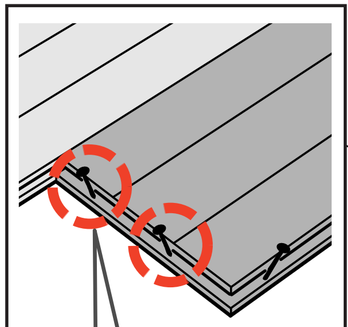


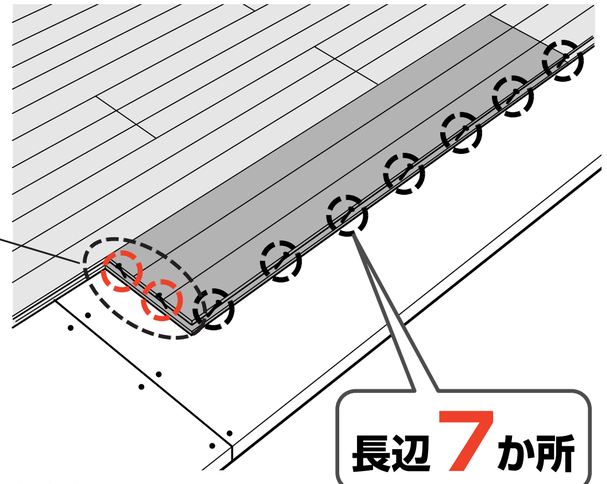
指定接着剤	裏面（必須）
	当社製：専用ウレタン接着剤（品番:**MLE050U**）
	コニシ（株）製：床職人**KU928C-X** アプリパック **KU928C-X** 2wayパック
	オート化学工業（株）製：オートンアドハー8000

＋

くぎ固定!!!

ここも打つ





くぎは38mm以上の、
「スクリューくぎ」か「ステープル」

施工手順

［寸法単位：mm］

1 下地組み

ご注意 下地合板をぬらしたり、含水率が高い状態で施工しない
（床材の変色や反りの原因となります。）

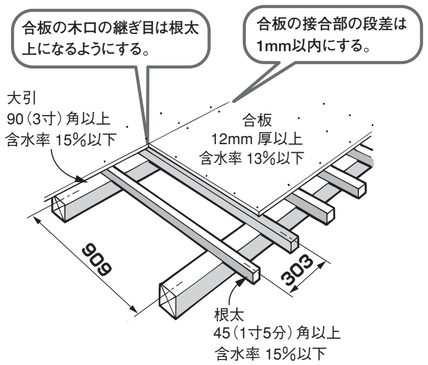
木造在来工法

※合板捨て貼り下地にのみ施工可能です。

1 大引と根太の寸法確認
右図の寸法になっていることを確認する。
重量物を置く場合は根太本数を密にするなどして、下地を補強してください。

2 根太組みした面に段差がないことを確認
段違いを防ぐため根太は両面プレーナーをかける。

3 接着剤とねじなどでの固定
大引、根太および合板は、ウレタン系または酢ビ系接着剤を塗布し、ねじなどで沈め打ちをして固定する。

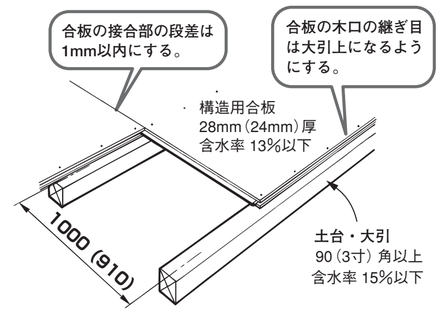


木造根太レス工法

1 大引と根太の寸法確認
右図の寸法になっていることを確認する。
重量物を置く場合は土台・大引本数を密にするなどして、下地を補強してください。

2 土台・大引を組んだ面に段差がないことを確認
段違いを防ぐため、土台・大引は両面プレーナーをかける。

3 接着剤とねじなどでの固定
土台、大引および構造用合板は、ウレタン系接着剤を塗布し、ねじなどで沈め打ちをして固定する。



※（　）内は尺モジュール時

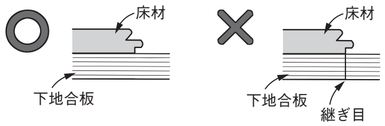
2 仮並べ ・割り付け

1 仮並べ 美しく仕上げるために仮並べをして、色柄のバランスを確認してください。

2 割り付け 床材のデザイン性を活かしたり、突き上げを防ぐために、EフロアーAは909mm（3尺）ずらし、EフロアーAリアロは606mm（2尺）ずらしの乱尺張りをおすすめします。

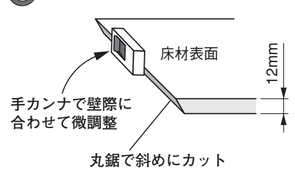
- 製品は雄さねが手前になるようにする。
- 木造在来工法の場合、根太と床材の長辺方向が直交するように割り付けする。
- 木造根太レス工法の場合、土台または大引と床材の長辺方向が直交するように割り付けする。

■床材と下地合板の割り付け
下地合板の継ぎ目と床材の継ぎ目が重ならないように割り付けする。（100mm以上ずらす）

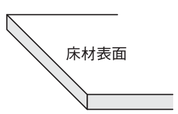


おすすめ切断方法 切断長さの微調整をする場合

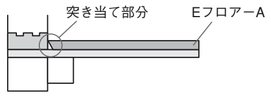
○ 切削面が狭くカンナ抵抗小



× 切削面が広くカンナ抵抗大



- 斜めカットを行わずにカンナ掛けを行うと、切削抵抗が多少大きくなり、作業性が悪くなります。
（刃先を出しすぎていると刃物が負けます）



3 下地への固定

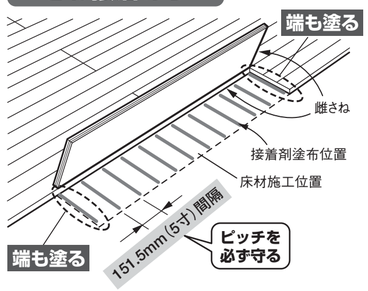
⚠注意 必ず守る
接着剤を使用する際は、換気を十分に行う
守らないと、健康を害するおそれがあります。

ご注意
- 接着剤は指定品を使用し、使用量を必ず守る
指定以外の接着剤は床鳴り、突き上げ、目すきなどの原因となります。
- 接着剤が継ぎ目からはみ出したり床材表面に付着した場合は、硬化前に湿った布で速やかにふき取る
（硬化するととれなくなります。）

3-1 接着する

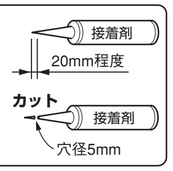
「さね接着あり施工」と「さね接着なし施工」のどちらかを選択

さね接着あり

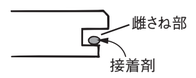


1 下地合板への接着剤塗布
接着剤は等間隔で棒状に塗布する。
151.5mm（5寸）間隔で直径4～5mmの棒状

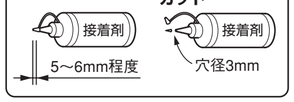
塗布量目安：20g／m
ノズル先端から20mm程度カットし、ノズル穴径を5mm程度にする。
（**MLE050U**の場合）



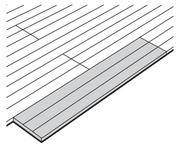
2 雌さね部への接着剤塗布
接着剤は雌さね部の下側部分の全長に棒状に塗布する。
直径2～3mmの棒状



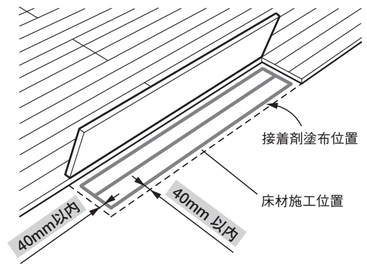
塗布量目安：6g／m
ノズル先端から5～6mm程度カットし、ノズル穴径を3mm程度にする。
（**KE9501E**の場合）



3 床材固定

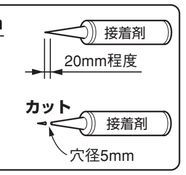


さね接着なし

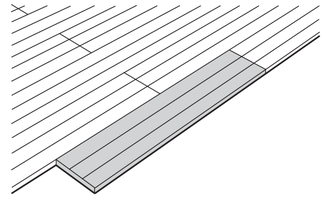


1 下地合板への接着剤塗布
接着剤は四周及び長辺中央に棒状に塗布する。
床材の端から周囲40mm以内の四周

塗布量目安：20g／m
ノズル先端から20mm程度カットし、ノズル穴径を5mm程度にする。
（**MLE050U**の場合）



2 床材固定

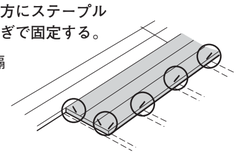


3-2 固定する

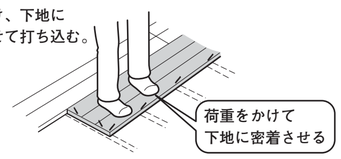
「ステープル打ち」と「くぎ打ち」のどちらかを選択

ご注意
材質の特性上、目すき・突き上げなどが起こりやすいので、右記のことに注意する。

- 必ず長辺・短辺の両方にステープルまたはスクリューくぎで固定する。
長辺部…303mm間隔
短辺部…2か所

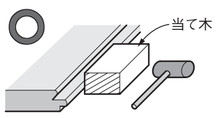


- 足で荷重をかけ、下地に床材を密着させて打ち込む。

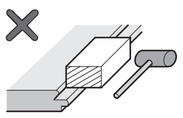


- 頭がさね上部より飛び出している時はポンチなどで必ず打ち沈める。

1 床材の嵌合
- 床材の嵌合（締め付け）は必ず当て木をする。
（床材を直接たたくと欠けやさねのつぶれの原因となります。）



- 当て木は雄さね部に当てる。
（床材表面端部だけに当てると、床材表面の変形、割れの原因となります。）

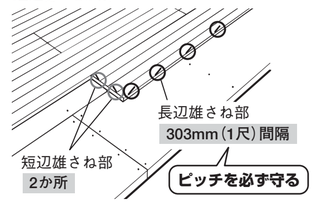


2 床材の固定

ステープル打ち
- 38mm以上のステープルを使う。
- ステープル打ち機の空気圧は試し打ちなどで調整をする。
- 45～60°程度の角度で打ち込む。
（床材角部の欠けや嵌合不良、表面のふくれの原因となります。）

くぎ打ち
- 38mm以上のスクリューくぎを使う。
- フィニッシュネイルやブラッドネイル・通常くぎは使用しない。
- くぎ頭の出すぎ、もぐりすぎに注意する。

【雄さね部固定個所】
長辺部…7か所（303mm間隔）
短辺部…2か所



4 養生

- 施工後はビニールシート・発泡シートなどの養生シートを敷きこみ、さらに、その上にダンボールや合板を敷いて十分に養生する。
- 注意書きシールを貼る。

ご注意
- 床用の養生テープを使用する。
- 養生中、雨水やペンキなどが養生シートにしみこまないようにする。
- 養生シートは必ず床全体を覆う。
（覆われていない部分が変色する原因となります。）

5 確認

■下記の表に従い、施工の仕上がりをチェックしてください。

チェック項目	チェック	チェック項目	チェック
表面に汚れ（接着剤付着・ごみ・砂など）がないことを確認しましたか?		床用養生テープを使用していますか?	
養生シートで床全体が覆われていますか?		注意書きシールを貼り付けましたか?	

※この施工説明書の記載内容は平成24年3月現在のものです。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012
D0412-1112